

第2回県社協評議員会を開催 ～ 新役員選任される ～

11月11日(木)に、県総合福祉センターで開催された第2回県社協評議員会において、11月23日(火)で任期満了となる理事と監事が選任されました。

選任された理事、監事は次のとおりです

[理事]任期：平成22年11月24日～平成24年11月23日

<敬称略、太文字は新任>

氏名	主たる役職名	氏名	主たる役職名
坂 健一	県民生委員児童委員協議会 会長	森 枝 敏 郎	県健康福祉部 部長
小笠原 嘉 祐	県社会福祉施設経営者協議会 会長	福 田 稔	県医師会 会長
栗 崎 英 雄	県知的障がい者施設協会 会長	川 村 隼 秋	県手をつなぐ育成会 会長
國 友 龍	県保育協議会 会長	萩 嶺 淨 円	県ボランティア連絡協議会 副会長
鴻 江 圭 子	県老人福祉施設協議会 会長	良 永 彌 太郎	熊本学園大学社会福祉学部 教授
荒 木 泰 臣	県市町村社会福祉協議会連合会 会長	石 橋 敏 郎	県立大学総合管理学部 教授
新 立 順 子	熊本市社会福祉協議会 会長	原 田 正 一	元県総務部長、健康福祉部長

[監事]任期：平成22年11月24日～平成24年11月23日

<敬称略、太文字は新任>

氏名	主たる役職名	氏名	主たる役職名
千 歳 睦 男	公認会計士	小 林 貞 人	元関係公務員
松 本 敬 士	社会福祉法人 七城園 理事長		

第3回県社協理事会を開催 ～ 会長・副会長互選される ～



【良永会長 就任挨拶】

任期：平成22年11月24日～平成24年11月23日

<敬称略、太文字は新任>

11月24日(水)、県総合福祉センターで開催された第3回県社協理事会で、互選により会長と副会長が選任され、その後、会長から常務理事が指名されました。

その結果、会長、副会長、常務理事が次のとおり就任されました。なお、平成20年11月から1期2年間就任いただいていた浦島郁夫前会長は、11月23日の任期満了をもって退任されました。

良永新会長からは、就任にあたり、「社会を取り巻く環境が大きく変化している中、高齢者や障がい者の自立支援や権利擁護、児童の安全、低所得者層に対するセーフティネットなど、多方面で支援が必要となっている。今後、理事の皆様と心を合わせながら、会長としての務めを果たして参りたい」との挨拶がありました。

役名	氏名	主たる役職名
会 長	良 永 彌 太郎	熊本学園大学社会福祉学部 教授、元熊本大学 副学長
副会長	荒 木 泰 臣	県市町村社会福祉協議会連合会 会長
副会長	坂 健 一	県民生委員児童委員協議会 会長
常務理事	原 田 正 一	元県総務部長、健康福祉部長

地域の中で誰もが自分らしく暮らせるまちづくりを目指して

～「地域福祉推進フォーラムinくまもと」を開催～



【くまもと夢座談会の様子】

11月1日(月)、熊本テルサで、「地域の中で誰もが自分らしく暮らせるまちづくりを目指して」をテーマに、「地域福祉推進フォーラムinくまもと」を開催し、県内外の社協役員職員、地区・校区社協関係者、民生委員児童委員、ボランティア関係、行政関係等、380名の参加がありました。

午前中は、NPO法人とら太の会理事長の山下順子氏、(福)菊陽町社協事務局長の甲田峰子氏、ボランティアグループすずの会代表の鈴木恵子氏、吹上ワンダーマップ実行委員会委員長の博多和宏氏から、それぞれの団体の取組みをもとに、各地での地域福祉活動の事例を紹介していただきました。

また、午後は、全国コミュニティライフサポートセンター理事長の池田昌弘氏の進行により、熊本県健康福祉部長の森枝敏郎氏をサポートに迎え、午前中に報告をいただいた4名の方々「地域福祉の夢を語る」をテーマに「くまもと夢座談会」を開催しました。

今後の地域福祉への夢を語りながら、活発な討議が行われました。

「福祉の就職総合フェア2010」を開催

11月15日(月)、熊本全日空ホテルニュースカイで、「福祉の就職総合フェア2010(福祉人材合同選考会・福祉の仕事ガイダンス・介護就職デイ)」を開催しました。合同選考会では、平成22年度卒業予定者と中途採用希望者など求職者211名が48の求人事業所との面談に臨みました。求職者は精力的に各事業所ブースを訪れ、求人内容や業務内容について担当者へ質問をしたり、説明を受けていました。また、福祉の仕事ガイダンスを同時開催し、介護福祉士会や介護労働安定センターなど5つの相談コーナーを設置し、福祉に関する資格や福祉の職場についての相談に応じました。



【会場の様子】

平成23年2月に、ハローワーク熊本と共催の「くまもと福祉ワークフェア2011」を興南会館にて開催予定です。

「ファシリテーションの基礎」を習得!! ～ ボランティアコーディネーター研修会 ～



【講師の加留部准教授】

ファシリテーションは、会議や研修(特にグループ討議など)の参加者から意見や気持ちを引き出し、参加者一人ひとりが納得感を得、その場での合意形成や問題解決を生み出していくように支援したり、促進したりするテクニックで、市町村社協のボランティアコーディネーターや地域福祉を推進する職員には必須の技術といえます。

そこで、11月17日(水)、「市町村社協ボランティアコーディネーター研修会」を県総合福祉センターで開催し、29名がファシリテーションの基礎を学びました。

『ファシリテーションとは「引き出す力」。また、「引き出す」ことは、「聞き出す」とことと「書き出す」こと。ファシリテーターは、それを担う支援者、促進者、進行役』と、講師の加留部 貴行 九州大学大学院特任准教授(日本ボランティアコーディネーター協会理事)。

演習では、参加者の緊張をほぐす7種類のアイスブレイクや、「対話」のペアワーク、付箋紙に「書く」ことによる意見の「可視化」、ワークシートを使ってグループの全メンバーの意見の合意形成などが行われました。

研修会の参加者からは「ボランティアの研修や地区福祉座談会などの現場ですぐに活用してみたいです。」「楽しく学びました。ステップアップ講座があれば、次回もぜひ受講したい。」との声も多数聞かれました。

苦情解決事業「第三者委員研修会」を開催

福祉サービスにおける苦情解決の取り組みが円滑・適正に行われることを目的として、11月17日(水)に熊本県民交流館パレアで標記研修会を開催しました。

5回目を数えた本年度は、県内の福祉サービス事業所から第三者委員を中心に、過去最高となる約140名の参加がありました。

まず、委員会事務局から「苦情受付状況の分析」、「第三者委員の活動事例紹介」について話したあと、種別ごとに12のグループに分かれてディスカッションを行いました。各グループとも日頃の活動をふまえ、第三者委員の取り組みについて熱心な意見交換が行われました。

各事業所における第三者委員の関与は、福祉サービス充実の大きな手がかりといえます。今後も当研修会の内容を充実、強化し継続してまいります。



【グループディスカッションの様子】

各課トピックス

* お問合せは、県社協各課まで

総務課	県民福祉課
<p>TEL 096-324-5454 / FAX 096-355-5440</p> <p>◆「熊本県民間社会福祉事業従事者退職共済事業」事務説明会開催のお知らせ◆</p> <p>日時 平成22年12月10日(金) 9:30~12:20 場所 メルパルク熊本 3F「阿蘇」 内容 会計処理・財政状況・諸届出等の留意点の説明</p> <p>◆「福祉医療機構社会福祉施設職員等退職手当共済制度」実務研修会開催のお知らせ◆</p> <p>日時 平成22年12月10日(金) 13:30~15:35 場所 メルパルク熊本 3F「阿蘇」 内容 共済制度の概要、諸届に関する説明</p>	<p>TEL 096-324-5470 / FAX 096-355-5440</p> <p>◆「社協の杜」をご活用ください◆</p> <p> 本年8月から全国社会福祉協議会による社協業務用ホームページ「社協の杜」が開設されています。全社協関連の資料、全国の社会福祉協議会の情報などが掲載されていますのでご活用ください。パスワード等は全社協から通知されています。</p> <p>http://www.shakyo.or.jp/gyoumu/</p> <p></p>
施設福祉課	民生課
<p>TEL 096-324-5462 / FAX 096-355-5440</p> <p>◆九州ブロック研修・研究協議会のお知らせ◆</p> <p>保育協議会、養護協議会関係の九州大会をお知らせします。</p> <p>○第4回九社連保育士会研修大会～九州ブロック保育士会リーダーセミナー～</p> <p>日時 平成23年1月13日(木)～14日(金) 場所 ホテル日航熊本 内容 全国保育士会活動報告、講演</p> <p>○第26回九州児童福祉施設運営研究協議会</p> <p>日時 平成23年1月20日(木)～21日(金) 場所 熊本ホテルキャッスル 内容 中央情勢講演、講演</p>	<p>TEL 096-324-5475 / FAX 096-355-5440</p> <p>◆生活福祉資金借受世帯の引継ぎについて◆</p> <p>12月の民生委員一斉改選に伴い、生活福祉資金の担当民生委員も一部変更となります。本制度は、貸付と民生委員の支援が一体となり運営されているため、変更による世帯への支援が中断しないよう、引継ぎの徹底をお願いします。引継ぎは、「援助記録票」の引継ぎの他に、世帯の情報、関わり方等の申し送りもお願いします。また、民生委員に変更が生じた場合、民協から市町村社協を経由して、速やかに「民生委員変更届」の提出をお願いします。</p>
福祉人材・研修センター	地域福祉権利擁護センター
<p>TEL 096-322-8077 / FAX 096-324-5464</p> <p>◆平成22年度介護支援専門員実務研修 受講試験合格発表及び実務研修について◆</p> <p>10月24日(日)に実施した「平成22年度介護支援専門員実務研修受講試験」の合格発表を12月10日(金)に行います。本年度は、受験申込者数2,882人、受験者数2,655人(昨年度より140人増)でした。</p> <p>なお、試験合格者は、1月13日(木)から実施する「実務研修」を修了のうえ、県に登録を行い、介護支援専門員として実働できることとなります。</p>	<p>TEL 096-324-5474 / FAX 096-355-5440</p> <p>◆県内の利用状況について◆</p> <p>10月末現在、本事業は606名の方が利用されています。その内訳は、認知症の方が329名(54%)、知的障がいの方が127名(21%)、精神障がいの方が95名(16%)、その他の方が55名(9%)となっています。</p> <p>また、現在45市町村社協のうち44市町村社協が利用ケースを抱え、支援しています。</p> <p>今後も県内どこの地域においても必要な人がサービスを利用できるように、積極的に推進していきます。</p>
ボランティアセンター	福祉サービス評価センター
<p>TEL 096-324-5436 / FAX 096-324-5427</p> <p>◆セカンドライフ応援セミナーの御案内◆</p> <p>ボランティア活動に参加することで、退職後の第二の人生を充実したものにさせていただく「きっかけづくり」として開催します。</p> <p>日時 平成23年1月31日(月)13:20~16:30 場所 くまもと県民交流館パレア9階会議室1 講演 「仕事人間から地域人へ」</p> <p>蛭江紀雄氏(広島文教女子大学人間福祉学部教授) ワークショップ「新しい一歩をふみだすために」 佐伯謙介氏(ひとちいき計画ネットワーク代表取締役)</p> <p>参加申込等詳しくは、ホームページをご覧ください。 熊本県ボランティアセンターからののお知らせ 検索</p>	<p>TEL 096-324-5473 / FAX 096-324-5456</p> <p>◆『介護サービス情報の公表制度』啓発リーフレット配布しました◆</p> <p>公表制度の啓発用リーフレットを作成し、11月27日(土)に開催した介護の日トークショー等のイベントの来場者に配布しました。</p> <p>このリーフレットは、各市町村の行政、社協、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等にも送付しております。介護サービスの利用者や来談者に広く配布願います。</p> <p></p>